

製品・技術 PR レポート

## 1. 企業概要

会社名	マノ精工株式会社		代表者名	林 愛子			
			窓口担当	—			
事業内容	精密機械部品製造		URL	<a href="http://www.mano-seiko.jp/">http://www.mano-seiko.jp/</a>			
主要製品	釣具リール部品、自動車部品、油圧部品、複写機部品等						
住所	東京都立川市幸町 1-12-9						
電話番号	042-536-1566		FAX番号	042-536-1599			
資本金(百万円)	10	設立年月	昭和 23 年 2 月	売上(百万円)	—	従業員数	50

## 2. PR事項

## 『 極細のパイプ曲げ技術で精密金属部品を加工 』

日本一細いパイプ曲げ加工技術により、糸が絡まない釣具リール部品を独自で開発。  
高い技術力が評価され、国内リール部品市場のトップシェアを誇る。

## 従来不可能だった極細のパイプ曲げ加工により、国内リール部品市場のトップシェアを誇る

大手釣具メーカーに依頼された極細パイプの曲げ加工は、糸が絡まないリールを作る上で不可欠な技術でしたが、パイプの直径が細くなるほど、曲げる際にしわが発生し、業界ではどの企業も達成し得なかった技術でした。当社では、厚さ0.2mmのステンレスで製造した直径3mmのパイプをしわを発生させずに曲げることに成功。これにより、大手釣具メーカーの信頼が得られ、国内リール部品市場のトップシェアを誇っています。

独自の金属加工技術で、  
顧客から寄せられる如何なる要求にも対応

カメラ部品メーカーとして創業した当社は、金属部品の精密加工を得意とし、自動車や電気機器など、様々な分野の部品加工を手がけています。

高い加工技術に磨きを掛け、他社には真似のできない独自の金属加工技術を確立することで、お客様から寄せられる難しい注文にも対応。

「金属加工ならマノ」と言うお客様からの絶大な信頼を得ています。



【日本で一番細いパイプベンダー機を考案、量産化に成功】



直径3ミリ、厚さ0.2ミリの  
ステンレスパイプを加工

## 様々なネットワークを構築することで得られた高い加工技術

社長は、常日頃から、技術課題の解決やビジネスチャンス発見のためのアンテナを張り巡らせています。商工会議所副会頭として積極的に異業種交流活動を主宰するほか、優れた企業や研究機関の情報を入手すれば、全国どこへでも飛んで行きます。当社の優れた加工技術もこうした精力的な取組が実を結んだものといえます。

## 3. 特記事項（期待される応用分野等）

2004年 東京商工会議所 第一回「勇気ある経営大賞」優秀賞受賞

2005年 東京都 ものづくり人材育成 知事賞受賞

2006年 経済産業省・中小企業庁「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業 300社」に選定